

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	火災原因調査中における廃油ピットへの転落事故
3. 体験した事例の中心的要素	廃油再処理工場の建物火災鎮火後、火災原因調査にて図面記入のため、建物内及び収容物の距離等を計測していたところ、床面と同じ高さの廃油ピットに気付かず転落したものの。廃油であり、温度も常温であったこと、また、防火衣を完全装着していたこともあり、負傷等なし。
4. 体験した事例の原因・理由	廃油ピットと床面を隔てるフェンス等がなく、ピット内の廃油と床面の高さがほぼ同じであったこと。また、廃油の色、床面の色がほぼ同じ色であったため床面が続いているように誤認した。

【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成27年10月5日 午後4時頃
2. 発生した当時の天候	曇り
3. 発生した活動現場	屋内
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	死亡していた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	墜落・転落、おぼれ、高温・低温物と接触、火傷・熱傷、その他:化学物質による熱傷。
7. 事例体験時の活動	火災原因調査
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	その他:火災原因調査
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が濡れたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

廃油ビット表面と床面の高さ及び色がほぼ同じであったため。

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

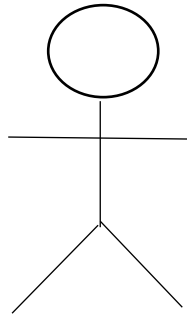
○指揮・情報伝達の対策について

--

廃油再生工場内

廃油ピット

床面



破碎機の一辺の長さをメジャーにて計測中に転落

破碎機